

1. 管 理 室

管理室は、庁舎管理や人事などを担当する総務管理グループと、センター運営の総合企画調整や衛生・環境に関する情報の収集・提供などを行う企画情報の2グループで構成されている。

1. 1 総務管理グループ

センターの庁舎および財産の管理や経理、人事、福利厚生などに関する業務を行っている。また、施設見学の受け入れや講師派遣等も行っている。

1. 1. 1 施設見学の受け入れおよび講師派遣

平成15年度の施設見学の受け入れおよび講師派遣は表1、2のとおりである。

表1 施設見学の受け入れ

1. 県政バス			
(1) 池田町の親子15組	平成15年8月22日	30名	
(2) 環境倶楽部	平成15年11月11日	34名	
2. 学校関係			
(1) 弘前大学医学部保健学科3年生	平成15年8月20日	1名	
(2) 福井赤十字看護専門学校2年生	平成15年9月8日	20名	
3. 団体等			
(1) 銚子電子情報技術産業協会	平成15年5月28日	11名	
(2) 滋賀県立衛生環境センター	平成15年9月12日	5名	

表2 講師派遣

実施日	実施内容
15. 6. 24	派遣職員：林 依頼機関：福井大学 講義内容：水質環境調査およびマネジメント 対象者：教育地域科学部学生
7. 1	派遣職員：岡島 依頼機関：福井大学 講義内容：大気環境調査およびマネジメント 対象者：教育地域科学部学生
10. 9	派遣職員：松井、佐澤 依頼機関：福井県立大学 講義内容：公衆衛生統計の基本的事項、 SPSSの特徴および使い方 対象者：看護福祉学部学生

1. 2 企画情報グループ

当グループは、大気汚染常時監視事業、環境情報総合処理システム事業、保健衛生情報関連業務などを行い、平成15年度には「感染症発生動向調査事業」を開始した。また、所内で実施する調査研究などに対する総合的な企画調整や調査研究評価委員会の運営などを行うとともに、市町村や健康福祉センターなど関係機関の保健衛生および環境保全担当職員に対する技術研修・指導の企画、小中学校などからの要請による環境教育支援のための環境教室開催や職員派遣などについての調整を行っている。平成15年度の業務内容を表3に示す。

表3 業務内容

1. 調査研究評価の企画・調整
 - (1) 研究評価委員会の運営
 - (2) 所内研究発表会の運営
2. 調査研究
 - (1) ブロードバンド時代の環境情報に関する研究
 - (2) 大気汚染の濃度分布の解析に関する研究
3. 研修・指導事業
 - (1) 保健衛生および環境保全に関する研修会の実施
 - (2) 福井医科大学環境保健学実習
 - (3) インターンシップ研修制度への参加
 - (4) 民間企業担当者の専門技術研修の実施
4. 普及啓発事業
 - (1) 環境教育の運営
 - (2) 学習会への講師派遣
 - (3) 環境保全関係イベントへの出展
5. テレメータ常時監視事業
 - (1) 大気汚染状況の監視
6. 環境情報総合処理システム事業
 - (1) ホームページ「みどりネット」による環境情報の提供
7. 感染症発生動向調査事業
 - (1) ホームページ「福井県感染症情報」による感染症情報の提供

1. 2. 1 調査研究などの企画・調整

(1) 研究評価委員会の運営

当センターで実施する調査研究については、所長、研究企画監、各部長、各グループリーダーなど18名からなる内部評価委員会（企画運営会議メンバー）および学識経験者、健康福祉センター所長、医師など外部の委員7名で構成する外部評価委員会を開催し、新規研究課題の適否、継続研究課題（中間報告）の進捗状況、今後の方向性、および終了研究課題の成果、今後の発展性などについての評価を行った。なお、外部評価委員会には本庁関係各課からオブザーバーとしての参加協力を得た。平成15年度の会議の開催状況は表4のとおりである。なお、外部評価委員会提出研究課題名および外部評価委員名（研究評価、機関評価）はI運営概要の9. 研究課題評価に記載した。

(2) 合同研究発表会の運営

当研究センター、原子力環境監視センターおよび食肉検査所合同の研究発表会を平成16年2月16日(月)に実施した。発表演題数9題のうち、センターから7題について発表した。(発表演題は運営概要10.3を参照)

表4 評価委員会開催状況

開催日	委員会および内容
15.7.15 ～16	内部評価委員会 ・調査研究新規課題(6題)についての検討 ・調査研究中間報告(13題)についての評価 ・調査研究終了報告(4題)についての評価
8.8	センター部長会 ・新規課題の適否 ・研究内容の見直し
8.28	外部評価委員会 ・調査研究新規課題(6題)についての事前評価 ・調査研究中間報告(4題)についての中間評価 ・調査研究終了報告(3題)についての事後評価
11.18	報告書作成 ・福井県科学技術振興会議へ研究評価および機関評価の結果報告

1. 2. 2 調査研究

平成15年度は、次の調査研究を実施した。1の調査研究内容については、調査研究編に掲載した。2については、13～15年度の研究成果が国立環境研究所研究報告第184号として公表されている。

1. ブロードバンド時代の環境情報に関する研究
2. 大気汚染の濃度分布の解析に関する研究(共同研究)
ー西日本および日本海側を中心とした地域における光化学オキシダント濃度等の経年変動に関する研究ー

1. 2. 3 研修・指導事業

(1) 保健衛生および環境保全に関する技術研修会の実施

保健衛生および環境保全に関し、現在問題となっている技術的な事象について、県健康福祉センターおよび市町村の担当職員を対象に研修会を実施した。

平成15年度の実施状況は表5のとおりである。

(2) 福井医科大学の環境保健実習

福井医科大学環境保健学講座実習の一環として、「地域の保健衛生および環境保全に対する衛生環境研究センターの役割と医師としてどう関わっていくか」をテーマに、毎年学生を受け入れている。

今年度は保健衛生分野と環境保全分野でそれぞれ7名の学生を受け入れた。研修内容は下記の通り。

- ・期間：11日間(4月11日～6月27日)
- ・内容：
保健衛生分野(病原微生物、先天性代謝異常症、食品衛生、環境衛生など)に関する講義と実習。
環境保全分野(大気汚染、水質環境、常時監視など)

に関する講義と実習および火力発電所見学。

(3) インターンシップ研修制度への参加

大学生が在学中に就業体験をするインターンシップ研修制度(福井県経営者協会主催)に参加し、学生の受入を行った。参加大学名、研修内容は下記の通り。

- ・参加大学名：福井大学、福井工業大学、福井工業高等専門学校
- ・期間：5日間(8月4日～8日)
- ・研修内容：
環境保全分野(事業全般、有害大気汚染物質の分析、河川・湖沼の調査など)
環境科学分野(事業全般、環境ホルモン、ダイオキシン類などの紹介、農薬の分析など)
- ・研修生数：7名

(4) 民間企業担当者の専門技術研修の実施

申請に基づき、民間企業の担当者1名を受け入れた。

研修内容は下記の通り。

- ・期間：8日間(平成16年3月15日～24日)
- ・内容：食品(生鶏肉)の細菌検査(一般検査数、大腸菌、大腸菌群、サルモネラ、カンピロバクター)に関する実習

表5 保健衛生および環境保全に関する担当者技術研修会の実施状況

実施日	研修内容など	参加者	担当部
15.7.18	感染症基礎技術研修会 ・検体の採取と搬送等の留意事項	20名	保健科学部
8.29	基礎技術研修 ・廃棄物処分場などでの水質検査における資料採取方法、留意事項および分析結果(数値)の取り扱い方 ・感覚公害に対する対応について ・水質異常時(魚類等のへい死)における対応について ・騒音・振動・悪臭の規制と地域指定の見直しについて	36名	生活科学部 環境保全部
9.24	食品衛生基礎技術研修会 ・食中毒検査 ・食中毒事例 ・食品の取去検査	9名	保健科学部 生活科学部
10.28	環境保全技術研修会 演題：廃棄物埋立地の安定化とその指標について 講師：国立環境研究所 循環型社会形成推進・廃棄物研究センター最終処分技術研究開発室主任研究員 山田 正人 先生	80名	生活科学部
11.4～7 (4日間)	細菌検査技術専門研修会 ・経口感染症の菌分離 ・同定検査方法	3名	保健科学部

1. 2. 4 普及啓発事業

小中学校等における環境教育を支援するため、要請により当センターにおいて環境教育を実施した。

(1) 環境教育の運営

①環境教育実施状況 (表6)

表6 環境教育実施状況

実施日	学校名	学年	人数
15. 5. 15	宮崎小学校	5年生	31名
7. 4	明道中学校	1年生	8名
10. 8	大東中学校	1年生	11名
10. 16	日之出小学校	5年生	71名
10. 30	丸岡中学校	2年生	10名
11. 5	森田中学校	1年生	39名
11. 14	社中学校	1年生	5名
11. 18	進明中学校	1年生	11名

②実施内容

- ・大気関係状況説明、質問回答 (大気汚染、地球温暖化、酸性雨、オゾン層、ダイオキシン)
- ・大気汚染の環境簡易調査実習 (NO、NO₂バックテスト)
- ・水質関係状況説明、質問回答 (水質汚濁、水生生物)
- ・水質汚濁の環境簡易調査実習 (pH、CODバックテスト、透視度)
- ・大気環境測定車「みどり号」、電気自動車「みどり号ミニ」の試乗
- ・パネル、ビデオによる環境学習
- ・センター施設紹介、見学 (実験室、大気テレメータ室、環境情報コーナー、大気汚染測定局)
- ・みどりネットおよび関連ホームページ等インターネットによる環境情報の収集

(2) 環境保全関係イベントへの出席

①「さばえ環境フェア2003」出席

鯖江市主催の環境保全等に関するイベント事業に出席した。

- ・日時：平成15年6月21日 (土)～22日 (日)
- ・場所：鯖江市嚮陽会館
- ・内容：大気環境測定車「みどり号」の展示および説明

②「いまだて環境フェア2003」出席

今立町主催の環境保全等に関するイベント事業に出席した。

- ・日時：平成15年10月26日 (日)
- ・場所：今立町生涯学習センター
- ・内容：大気環境測定車「みどり号」の展示および説明

1. 2. 5 テレメータ常時監視事業

(1) 大気汚染状況の監視

①大気汚染測定局における測定

福井県大気汚染監視テレメータシステムにより県内の大気汚染状況の常時監視を次のとおり行った (大気汚染防止法第22条に基づく法定受託事務)。

- ・測定期間：平成15年4月1日～平成16年3月31日
- ・測定地点：三国局ほか計46局 (みどり号を除く。)

(種類別内訳)

一般環境大気測定局 (一般局)

県管理18局 市町管理19局

自動車排出ガス測定局 (自排局)

県管理3局 市町管理1局

特殊気象測定局 (気象局)

県管理1局

発生源監視測定局 (発生源局)

企業管理4局

(なお、土地貸借上の理由により、15年度8月末に一般局1局を移設した (清明局→麻生津局)。

・測定項目：

二酸化硫黄、浮遊粒子状物質、窒素酸化物、光化学オキシダント、炭化水素、一酸化炭素、風向・風速、温度・湿度、自動車走行台数、日射量・放射収支量、燃料使用量、排ガス温度、排ガス中硫黄酸化物・窒素酸化物・酸素濃度、発電量

・測定結果：

環境基準の定められている測定項目について県管理の測定局における測定結果は次のとおりであった。(詳細についてはホームページ参照：<http://www.erc.pref.fukui.jp/tm/>)

1. 二酸化硫黄 (SO₂)：一般局7局で測定

全局、環境基準を達成していた。

2. 浮遊粒子状物質 (SPM)：一般局18局で、自排局3局で測定

短期的評価では環境基準を超過した測定局があったものの、長期的評価では全局、環境基準を達成していた。

3. 二酸化窒素 (NO₂)：一般局18局、自排局3局で測定

全局、環境基準を達成していた。

4. 光化学オキシダント (OX)：一般局18局で測定

全局で環境基準を超える値が測定されたが光化学スモッグ注意報発令 (大気汚染防止法第23条に定める緊急時)には至らなかった。

5. 一酸化炭素 (CO)：自排局3局で測定

全局、環境基準を達成していた。

②大気環境測定車「みどり号」による調査

平成15年度は常時監視補完調査を3地点、行政依頼調査を2地点で実施した。

・調査地点と期間：

1. 上中町兼田

平成15年5月22日～6月19日 常時監視補完調査

2. 敦賀市浦底

平成15年6月30日～7月30日 常時監視補完調査

3. 勝山市昭和1丁目

平成15年9月2日～10月2日 行政依頼調査

4. 大飯町本郷

平成15年11月14日～12月15日 常時監視補完調査

5. 金津町権世

(1)平成15年8月19日～8月26日 行政依頼調査

(2)平成15年11月5日～11月12日 //

(3)平成16年2月3日～2月10日 //

(4)平成16年3月1日～3月8日 //

- ・測定項目：二酸化硫黄、浮遊粒子状物質、窒素酸化物、光化学オキシダント、炭化水素、一酸化炭素、風向・風速、温度・湿度

3地点でオキシダントの環境基準値(0.06ppm)を超過したが、注意報発令基準値(0.120ppm)には至らなかった。その他の常時監視項目(二酸化硫黄、浮遊粒子状物質、二酸化窒素、一酸化炭素)は環境基準値を下回っていた。(表7)

1. 2. 6 環境情報総合処理システム事業

ーホームページ「みどりネット」による

環境情報の提供ー

環境への負荷の少ない持続的発展が可能な社会の構築に向け、県民等が環境情報を有効に活用できるよう、ホームページ登録情報の追加更新、行事案内等の掲載、システムの機能強化を行った。

(「みどりネット」：<http://www.erc.pref.fukui.jp/>)

(1) ホームページ登録情報の追加更新

①文書情報・データベースの追加

- ・ダイオキシン類調査結果
- ・海水浴場の水質および病原性大腸菌0-157の調査結果
- ・平成14年度大気・水質の常時監視結果と公害苦情件数
- ・14年度PRTR集計結果
- ・平成15年度公共用水域および地下水の水質の測定に関する計画
- ・平成13年度公共用水域および地下水の水質の測定結果報告書
- ・平成14年度公共用水域および地下水の水質の測定結果報告書
- ・平成14年版 環境白書(福井県)(PDF版)
- ・環境ふくい推進協議会情報紙「みんなのかんきょう」(平成15年度発行分)
- ・福井県環境科学センター年報(2001年度)
- ・「福井県衛生環境研究センター年報」2002年度調査研究報告一覧
- ・福井県の自動車交通騒音の常時監視結果
- ・「地球温暖化防止」Webサイトの新設
- ・フロン類回収業者等の登録簿
- ・福井県環境基本計画2003改訂版、概要版

②地図情報の更新

- ・福井県鳥獣保護区等位置図(平成15年版)

(2) 行事案内等の掲載

- ・温暖化ストップ親子大作戦の募集案内
- ・アースサポーター(地球温暖化防止活動推進員)募集案内
- ・「エコオフィス宣言」事業所一覧掲載
- ・「2003ふくい環境フェア」の開催
- ・「ISO14001基礎講座」の開催
- ・「ふくい環境シンポジウム」の開催
- ・「福井県環境ISOネットワーク講演会」の開催
- ・「環境自主行動計画」策定企業事例報告会の開催

(3) システムの機能強化

- ・インターネット通信速度の向上(128Kbps→10Mbps)

1. 2. 7 感染症発生動向調査事業

感染症発生動向調査事業は各種感染症の流行状況を早期かつ的確に把握し、得られた情報を速やかに還元して、迅速な予防対策による各種感染症の蔓延防止を図る目的で厚生労働省により1981年から開始され、本県においても結核・感染症サーベランス事業としてスタートした。いくつかの変遷を経て平成11年「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」の施行、平成15年11月一部改正に伴い、現在の体制で実施。平成16年1月からは本庁健康増進課から業務を移行し、患者および病原体情報の一元的収集解析・提供を当センターで実施している。

患者情報対象疾患は1類感染症7疾患、2類感染症6疾患、3類感染症1疾患、4類感染症30疾患(1～4類感染症は、発生した全件数を把握)および5類感染症42疾患。(全数対象疾患は14疾患、定点把握対象疾患28疾患)

定点把握対象疾患の把握については、県内の医療機関37定点に協力をいただいている。

毎週県内6健康福祉センターを経由して報告される患者情報を解析し、コメント、グラフ等の作成および注目疾患の流行が一目でわかるようにマップで示すなど病原体情報と一元化し、感染症の予防と適切な医療の提供に有用な情報となるよう努めている。

解析結果については「福井県感染症発生動向調査速報」を作成し、一般県民、定点医療機関、医師会、教育委員会、市町村、健康福祉センター、マスコミ等県内の関係機関に還元している。還元方法としては、電子メール、ファクス、ホームページ「福井県感染症情報」等を用いている。

ホームページの構成は、トピックス・季節情報、緊急情報(感染症危機管理)、発生動向調査速報、記者発表の記録、感染症発生動向事業概要、疾患情報、感染症関連情報(相談・予防接種・統計)、患者発生状況(週報

対象)、一週間の概要、健康福祉センター別の状況、各感染症の状況、患者発生状況(月報対象)、一週間の概要、健康福祉センター別の状況、各感染症の状況、発生数など資料一覧、病原体検出情報、子育て支援感染症情報、・関連リンク集となっている。

(「福井県感染症情報」：

<http://kansen.erc.pref.fukui.jp/>)

表7 大気環境測定車「みどり号」による調査結果

(上段：最高値、中段：平均値、下段：最低値)

調査項目 調査地点	調査 期 間	最 多 風 向	風 速 (m/s)	気 温 (℃)	湿 度 (%)	二 酸 化 い お う (ppm)	浮 遊 粒 子 状 物 質 (mg/m3)	一 酸 化 窒 素 (ppm)	二 酸 化 窒 素 (ppm)	オ キ シ ダ ン ト (ppm)	非 メ タ ン 炭 化 水 素 (ppmC)	メ タ ン (ppmC)	全 炭 化 水 素 (ppmC)	一 酸 化 炭 素 (ppm)
上中町兼田 (野木公民館 駐車場)	平成15年 5月22日～ 6月19日	E N S	7.0	29.1	81	0.032	0.088	0.025	0.018	0.085	0.45	2.15	2.42	0.7
			2.3	21.3	60	0.004	0.030	0.004	0.006	0.044	0.14	1.85	1.99	0.3
			0.0	11.4	31	0.001	0.000	0.000	0.000	0.006	0.02	1.73	1.80	0.1
敦賀市浦底 (福井県水産試験場 敷地内)	平成15年 6月30日～ 7月30日	S	4.6	29.2	91	0.037	0.086	0.018	0.016	0.058	0.40	1.98	2.38	0.7
			1.7	23.1	76	0.003	0.022	0.001	0.003	0.031	0.11	1.81	1.92	0.2
			0.0	17.7	47	0.001	0.000	0.000	0.000	0.004	0.05	1.71	1.81	0.1
金津町権世 (権世集落改善センター 敷地内)	平成15年 8月19日～ 8月26日	W S W	4.6	34.0	82	0.009	0.104	0.021	0.017	0.068	0.34	1.92	2.10	0.4
			0.7	26.5	63	0.003	0.033	0.003	0.004	0.017	0.16	1.76	1.92	0.2
			0.0	22.1	35	0.001	0.007	0.000	0.001	0.001	0.10	1.63	1.80	0.1
勝山市昭和1丁目 (勤労青少年体育センター駐車場)	平成15年 9月2日～ 10月2日	W N W	4.9	34.7	87	0.018	0.110	0.022	0.024	0.082	0.35	1.89	2.06	0.5
			0.9	22.6	67	0.004	0.028	0.002	0.005	0.024	0.11	1.79	1.90	0.2
			0.0	9.3	24	0.001	0.000	0.000	0.000	0.002	0.03	1.66	1.77	0.1
金津町権世 (権世集落改善センター 敷地内)	平成15年 11月5日～ 11月12日	N E	3.7	23.3	86	0.010	0.057	0.040	0.028	0.051	0.19	1.90	2.05	0.4
			1.4	16.0	73	0.003	0.012	0.003	0.007	0.024	0.09	1.83	1.92	0.2
			0.0	11.8	44	0.001	0.000	0.000	0.000	0.002	0.03	1.73	1.83	0.1
大飯町本郷 (大飯町総合町民センター駐車場)	平成15年 11月14日～ 12月15日	N W	4.3	21.5	92	0.006	0.024	0.057	0.039	0.046	0.42	2.47	2.55	0.7
			0.8	10.9	69	0.002	0.004	0.004	0.006	0.025	0.08	1.86	1.94	0.2
			0.0	1.0	29	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.03	1.76	1.82	0.1
金津町権世 (権世集落改善センター 敷地内)	平成16年 2月3日～ 2月10日	S W	6.2	—	91	0.004	0.009	0.012	0.020	0.045	0.36	1.94	2.25	0.5
			2.0	—	78	0.001	0.002	0.002	0.005	0.038	0.12	1.88	2.00	0.2
			0.0	—	48	0.001	0.000	0.000	0.000	0.016	0.06	1.82	1.92	0.1
金津町権世 (権世集落改善センター 敷地内)	平成16年 3月1日～ 3月8日	N	4.1	8.7	90	0.009	0.014	0.027	0.034	0.052	0.37	1.94	2.29	0.4
			1.4	1.7	70	0.002	0.003	0.003	0.007	0.037	0.15	1.88	2.03	0.3
			0.0	－3.9	35	0.001	0.00	0.000	0.001	0.005	0.07	1.81	1.90	0.2